

岩崎純一学術研究所 女性局 著

『岩崎純一全集』 第二卷 「序説、総記（二）」

女性編纂別添資料

女性局の女性（特定女性スタッフ）リスト

編纂、監修 岩崎純一学術研究所 『岩崎純一全集』編纂局

女性局の女性（特定女性スタッフ）リスト

二〇一二年十月十三日 起筆

二〇一九年二月三日 更新

二〇一九年九月二十二日 最終更新

お肩書きは、岩崎との学術交流において最終時のものです。

- 元巫女、地方独立行政法人職員、トラウマ・性被害・DV被害女性施設の青柳香織さんが、岩崎氏の哲学・思想・生き方を研究され、岩崎氏を招聘して講話会を開催し、「日本共感覚研究会」に協力されています。
- 巫女、団体職員の伊田小春さんが、岩崎氏の『私には女性の排卵が見える』をテキストとして、女子の教養・品性教育のため、昭和女子大学、大妻女子大学、駒沢女子大学の学生を集めて「岩崎純一さんとの合同勉強会」を開催されました。
- 巫女、一条歌道家の一条みさおさんが、岩崎氏と和歌交流をされ、「伝統和歌の会 余情会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 「〇」の上野紗奈さんが、「岩崎純一さんのお話を聴く会」を開催されています。
- 神社勤務の江波戸優花さんが、岩崎氏の「岩崎式日本語研究会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 主婦の岡蝶子さんが、「超音波コミュニティ東京」に参加、岩崎氏と共同活動をされています。
- 巫女、神社勤務の小野薫枝さんが、岩崎氏の哲学・思想・生き方を研究され、ミニファンサークル「空木会（うつぎかい）」を開催されました。
- 巫女、比丘尼御所（尼門跡）の袴ちの子さんが、「伝統和歌の会 余情会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 神宮社家女中の北川良子さんが、「伝統和歌の会 余情会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 「〇」の小山由香さんが、「続 岩崎純一さんに会いたい会」を開催されています。
- 自営業の佐々美世子さんが、「岩崎純一さんのお話を聴く会」を開催されています。
- 飲食店店員の佐々木愛華さんが、岩崎氏の『私には女性の排卵が見える』をテキストとして、昭和女子大学、大妻女子大学、駒沢女子大学の学生を集めて行われた「岩崎純一さんとの合同勉強会」に協力されました。
- 巫女、神社勤務の芝倉沙星さんが、「花薄会（はなすすきかい）（岩崎純一さんの会）」を開催されました。
- 団体職員の曾我部丹佳さんが、「続 岩崎純一さんに会いたい会」を開催されています。
- 「〇」の高島ひとみさんが、「岩崎純一さんのお話を聴く会」を

- 開催されています。
- ㉓被害女性施設勤務の高橋夕花さんが、岩崎氏の哲学・思想・生き方を研究され、「岩崎式日本語ペディア」と「寿羅穂里阿文明」に協力されています。
- ㉔被害女性施設勤務の武田あさ多さんが、岩崎氏の哲学・思想・生き方を研究され、「岩崎式日本語ペディア」と「寿羅穂里阿文明」に協力されています。
- 巫女の戸井留子さんが、「伝統和歌の会 余情会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 神宮勤務の樋川夜涼さんが、岩崎氏の和歌鑑賞会を巫女どうしで開催され、「日本共感覚研究会」にも協力されています。
- 巫女、芸妓、舞妓の長満たきさんが、「伝統和歌の会 余情会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 巫女、歌道家子女の長屋せらさんが、「伝統和歌の会 余情会」に協力されています。
- 主婦の中村美咲さんが、「岩崎純一さんのお話を聴く会」を開催されています。
- 巫女、主婦の番園未奈さんが、「伝統和歌の会 余情会」に協力されています。
- ㉕の深田綾乃さんが、岩崎氏と「超音波知覚者コミュニティ東京」を発足され、岩崎氏の作曲モデルとしても活動されました。
- 巫女、芸妓、舞妓の藤山センさんが、岩崎氏の和歌で花いちもんめなどをして遊ぶ「糸姫会」を開催されました。
- 公益社団法人職員、学術団体監事の山本幸子さんが、「日本共感覚研究会」に協力されています。
- 神社社家女中の吉川りせさんが、「伝統和歌の会 余情会」と「岩崎純一氏の和歌集『新純星余情和歌集』翻訳プロジェクト」に協力されています。
- 巫女、芸妓、舞妓の楽満小花さんが、「花薄会（はなすすきかい）」（岩崎純一さんの会）を開催されました。